

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート）様式2

系統名	秋葉線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	袋井駅前	遠州森町	気多		
系統キロ程 (km)	43.5	輸送量 (人/日)	17.1		
平均乗車密度 (人/便)	2.6	運行回数 (回/日)	6.6		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	春野中学校、気田小学校、天竜高校春野校舎、犬居小学校、三倉小学校、泉陽中学校、天方小学校、森小・中学校、遠江総合高校、飯田小学校、周南中学校、袋井商業高校、袋井北小学校			
	病院	袋井市民病院			
	商業施設	イオン袋井店			
	その他	天竜区春野協働センター、森町役場、袋井市役所、JR袋井駅、天竜浜名湖鉄道戸綿駅			
収支率 (%) (収益/費用)	37.6		乗車人員 (人)	99,443	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点2 バス停7	名称	拠点：JR袋井駅、遠州森町ターミナル バス停：森川橋、福田地、山梨、下山梨、北町、可睡口、戸綿（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	40.3				
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸安全マネジメントに準拠した取組の実施による安全・安心な輸送サービスの提供 ・教育の実施による窓口及び運転士の接客・接遇の向上 ・各種運賃割引施策の実施（秋葉線の頭打ち運賃の実施、通学ウィークデー定期、環境定期） ・秋葉線（元開橋～気多間）13時以降のフリー降車サービスの継続実施 ・沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ・地域で開催されるイベント等への協力・協賛 				
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態に合わせた合理化ダイヤ改正の可否の検討及び関係市町との協議 ・効率的な勤務指定など、人件費の抑制による運送費の節減 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な経由購入及びエコドライブによる運送費の節減 ・小さな本社の維持と貸切バス事業による経費の分散（一般管理部門費用の抑制） 				
沿線市町の サポート	<p>【浜松市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域間幹線系統は、浜松市総合交通計画において基幹的な公共交通として位置づけられており、交通事業者が主体的に運行する状況 で、利用促進等の取り組みを行い、地域・交通事業者・行政が一本となって路線の維持確保に努める。 ・秋葉バス秋葉線については天竜区の骨格をなす路線であり、他に代替交通手段が無いことから、路線の存続が必要であり、国・県の補助金に加え、市が補助金を交付することで路線を維持していきながら、必要に応じて改善を行う。 1. 運行継続のため、事業者に対して補助金を交付（平成28年度市予算額：120,929千円） 2. 新たな利用者を掘り起こすため、C & R 駐輪場整備に対して補助金を交付（平成28年度市予算額：11,010千円） 3. 利用促進のための啓発イベントに対して補助金を交付（平成28年度市予算額：500千円） 4. 高齢者等にバス券等を交付（対象年齢70歳以上 4,000円/年）（平成28年度市予算額：570,449千円（*事業総額のうち、地域バス乗車券は789千円程度見込）） 5. 浜松市地域公共交通会議での協議（平成29年1月13日 第30回浜松市地域公共交通会議） 6. その他の取り組み ・転入者MM：転入者に対して路線図、啓発パンフ等を配布 ・地域MM：地域交通検討会、老人クラブ等の会合で啓発 ・企業MM：エコ通勤、C&R等の取り組みの協力 ・職員MM：エコ通勤の日設定（毎月20日）毎月庁内広報誌の発行 ・学校MM：事業者主催のバス教室開催（28校、2,428人） <p>【袋井市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに時刻表を掲載した。 ・JR、民間バス及び自主バス等の時刻表を掲載し、乗り換え時間が確認できるようにした。 ・運行に対する赤字を沿線市町で補填する。（H29.3予定） <p>【森町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度については、運行経費の一部負担を実施予定。 ・来年度については、引き続き、運行経費の一部負担を実施予定であるほか、町ホームページにて利用促進のPRを実施予定。 				
利用実態					

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	可睡の杜線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	袋井駅前	可睡の杜	遠州森町		
系統キロ程 (km)	13.3	輸送量 (人/日)	20.1		
平均乗車密度 (人/便)	3.6	運行回数 (回/日)	5.6		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	森小学校、遠江総合高校、飯田小学校、周南中学校、袋井商業高校、袋井北小学校			
	病院	袋井市民病院			
	商業施設	イオン袋井店			
	その他	森町役場、袋井市役所、JR袋井駅、天竜浜名湖鉄道戸綿駅			
収支率 (%) (収益/費用)	75.5		乗車人員 (人)	61,702	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点2 バス停7	名称	拠点：JR袋井駅、遠州森町ターミナル バス停：森川橋、福田地、山梨、下山梨、北町、可睡口、戸綿（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	13.9				
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸安全マネジメントに準拠した取組の実施による安全安心な輸送サービスの提供 ・教育の実施による窓口及び運転士の接客、接遇の向上 ・各種運賃割引施策の実施（通学ウィークデー定期） ・沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ・地域で開催されるイベント等への協力、協賛 ・平成28年10月ダイヤ改正により、森方面から大規模商業施設（イオン）へアクセス可能とし、利便性向上を図っている 				
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態に合わせた合理化ダイヤ改正の可否検討及び関係市町との協議 ・効率的な勤務指定など、人件費の抑制による運送費の節減 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な経由購入及びエコドライブによる運送費の節減 ・小さな本社維持と貸切バス事業による経費の分散（一般管理部門費用の抑制） ・平成28年10月ダイヤ改正により、袋井駅～遠州森町間の重複系統を整理し、費用削減を図っている 				
沿線市町のサポート	<p>【袋井市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに時刻表を掲載した。 ・J R、民間バス及び自主バス等の時刻表を掲載し、乗り換え時間が確認できるようにした。 ・運行に対する赤字を沿線市町で補填する。（H29.3予定） <p>【森町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度については、運行経費の一部負担を実施予定。 				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	秋葉中遠線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	大東支所	横須賀車庫	袋井駅南口		
系統キロ程 (km)	17.7	輸送量 (人/日)	22.9		
平均乗車密度 (人/便)	2.7	運行回数 (回/日)	8.5		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	浅羽北小学校、浅羽中学校、笠原小学校、横須賀高校、横須賀小学校、大須賀中学校、大淵小学校、大浜中学校			
	病院				
	商業施設				
	その他	袋井市浅羽支所、掛川市大東支所、JR袋井駅			
収支率 (%) (収益/費用)	56.2		乗車人員 (人)	57,912	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点1 バス停4	名称	拠点：JR袋井駅、 バス停：芝、浅羽支所、横須賀車庫前、大東支所（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	40.0				
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸安全マネジメントに準拠した取組の実施による安全・安心な輸送サービスの提供 ・教育の実施による窓口及び運転士の接客・接遇の向上 ・各種運賃割引施策の実施（通学ウィークデー定期） ・沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ・地域で開催されるイベント等への協力・協賛 				
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態に合わせた合理化ダイヤ改正の可否検討及び関係市町との協議 ・効率的な勤務指定など、人件費の抑制による運送費の節減 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な経由購入及びエコドライブによる運送費の節減 ・小さな本社維持と貸切バス事業による経費の分散（一般管理部門費用の抑制） 				
沿線市町のサポート	<p>【掛川市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回のノーカーデーでのバス等公共交通利用呼びかけを行った。 ・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンクを行った。 ・中東遠総合医療センター受診者への復路運賃助成を行った。 ・助成制度について、沿線地区へ説明及び再周知を行った。 ・沿線市町による補助を行う。 <p>【袋井市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに時刻表を掲載した。 ・JR、民間バス及び自主バス等の時刻表を掲載し、乗り換え時間が確認できるようにした。 ・運行に対する赤字を沿線市町で補填する。（H29.3予定） 				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	秋葉中遠線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	袋井駅前	袋井市民病院	遠州森町		
系統キロ程 (km)	13.0	輸送量 (人/日)	27.7		
平均乗車密度 (人/便)	2.2	運行回数 (回/日)	12.6		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	森小学校、遠江総合高校、飯田小学校、周南中学校、袋井商業高校、袋井北小学校			
	病院	袋井市民病院			
	商業施設	イオン袋井店			
	その他	森町役場、袋井市役所、JR袋井駅、天竜浜名湖鉄道戸綿駅			
収支率 (%) (収益/費用)	49.7		乗車人員 (人)	80,605	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点2 バス停7	名称	拠点：JR袋井駅、遠州森町ターミナル バス停：森川橋、福田地、山梨、下山梨、北町、可睡口、戸綿（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	18.8				
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸安全マネジメントに準拠した取組の実施による安全・安心な輸送サービスの提供 ・教育の実施による窓口及び運転士の接客・接遇の向上 ・各種運賃割引施策の実施（通学ウィークデー定期） ・沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ・地域で開催されるイベント等への協力・協賛 				
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態に合わせた合理化ダイヤ改正の可否検討及び関係市町との協議 ・効率的な勤務指定など、人件費の抑制による運送費の節減 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な経由購入及びエコドライブによる運送費の節減 ・小さな本社維持と貸切バス事業による経費の分散（一般管理部門費用の抑制） ・平成28年10月ダイヤ改正により、袋井駅～遠州森町間の重複系統を整理し、費用削減を図っている 				
沿線市町の サポート	<p>【袋井市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに時刻表を掲載した。 ・J R、民間バス及び自主バス等の時刻表を掲載し、乗り換え時間が確認できるようにした。 ・運行に対する赤字を沿線市町で補填する。（H29.3予定） <p>【森町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度については、運行経費の一部負担を実施予定。 ・来年度については、引き続き、運行経費の一部負担を実施予定であるほか、町ホームページにて利用促進のPRを実施予定。 				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

平成28年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	秋葉中遠線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	横須賀車庫	新岡崎	袋井駅南口		
系統キロ程 (km)	11.7	輸送量 (人/日)	62.7		
平均乗車密度 (人/便)	3.2	運行回数 (回/日)	19.6		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	浅羽北小学校、浅羽中学校、笠原小学校、横須賀高校、横須賀小学校、大須賀中学校			
	病院				
	商業施設				
	その他	袋井市浅羽支所、JR袋井駅			
収支率 (%) (収益/費用)	76.1		乗車人員 (人)	116,084	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点1 バス停3	名称	拠点：JR袋井駅、 バス停：芝、浅羽支所、横須賀車庫前		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	50.5				
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸安全マネジメントに準拠した取組の実施による安全・安心な輸送サービスの提供 ・教育の実施による窓口及び運転士の接客・接遇の向上 ・各種運賃割引施策の実施（通学ウィークデー定期） ・沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ・地域で開催されるイベント等への協力・協賛 				
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態に合わせた合理化ダイヤ改正の可否検討及び関係市町との協議 ・効率的な勤務指定など、人件費の抑制による運送費の節減 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な経由購入及びエコドライブによる運送費の節減 ・小さな本社維持と貸切バス事業による経費の分散（一般管理部門費用の抑制） 				
沿線市町の サポート	<p>【掛川市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回のノーカーデーでのバス等公共交通利用呼びかけを行った。 ・市ホームページから時刻表等バス情報へのリンクを行った。 ・中東遠総合医療センター受診者への復路運賃助成を行った。 ・助成制度について、沿線地区へ説明及び再周知を行った。 ・沿線市町による補助を行う。 <p>【袋井市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに時刻表を掲載した。 ・JR、民間バス及び自主バス等の時刻表を掲載し、乗り換え時間が確認できるようにした。 ・運行に対する赤字を沿線市町で補填する。（H29.3予定） 				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

系統地図

